



校内の梅の花が咲き始め、寒さの中にも春の到来を感じます。保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

12月には、本校の教育活動の振り返りのためのアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。以下の通り結果をまとめましたのでお知らせいたします。また、別紙にて「全児童・全保護者アンケート二者比較」を配付いたしますので、こちらも併せてご覧ください。

*天間小学校グランドデザインに掲載されている「学校評価重点項目」を取り上げてまとめてあります。

*「目標及び現状」の割合は「はい」と「どちらかといえば、はい」を合わせた割合になっています。

また、「現状」は、児童・保護者の「はい」「どちらかといえば、はい」を合わせた割合です。

*詳しい質問内容は、別紙「全児童・全保護者アンケート二者比較」でご確認ください。



はい



どちらかといえば、はい



どちらかといえば、いいえ



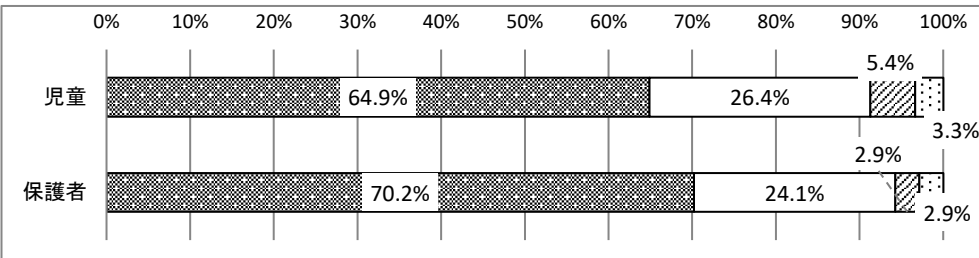
いいえ



無回答

【児童・保護者・教職員・地域の人々でつくる自慢の学校】

○ 学校が楽しい(幸せな学校) (質問1)



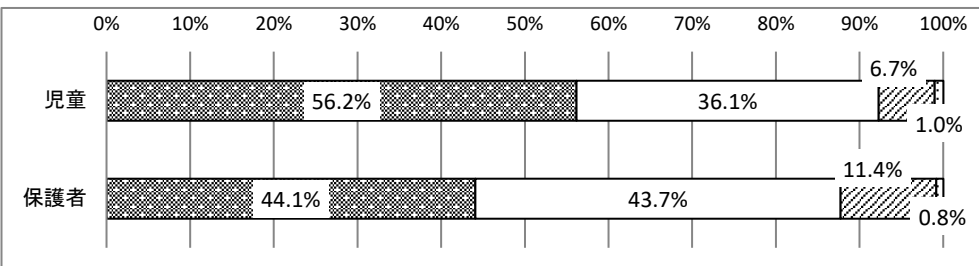
目標:95%

現状:93%

-2ポイント

*前期より1ポイント増

○ 進んであいさつ、ありがとうが言える (質問2)



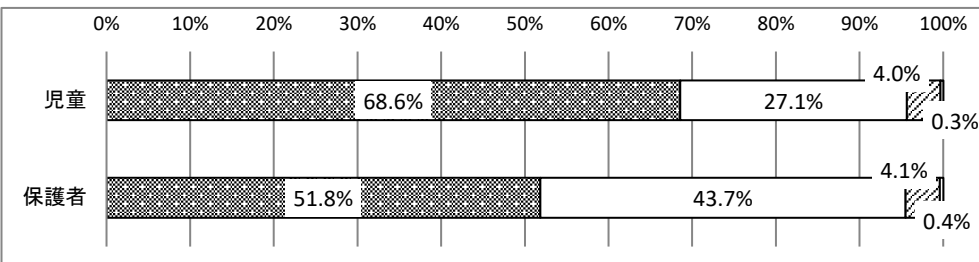
目標:90%

現状:90%

±0ポイント

*前期より1ポイント減

○ (人を大切に)絆を深めた (質問3)



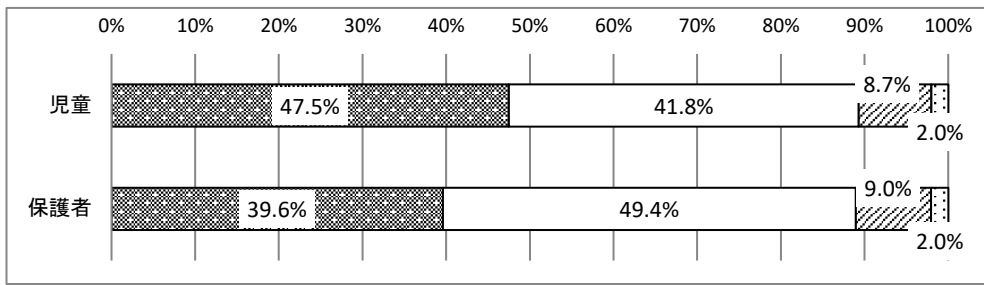
目標:95%

現状:96%

+1ポイント

*前期より1ポイント増

○進んで学校のために活動できた (質問5)



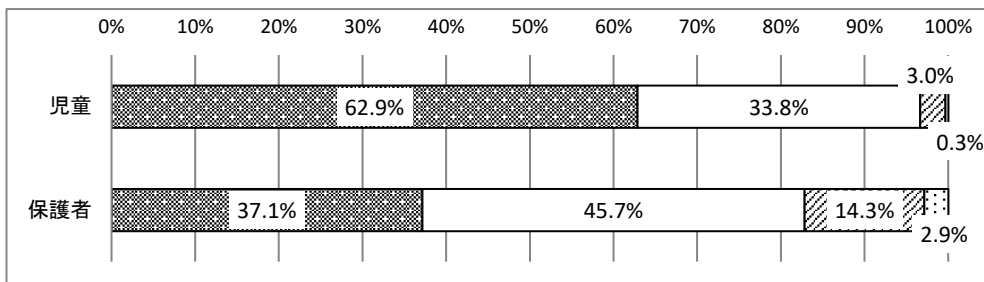
目標:90%
 現状:89%
 -1ポイント
 *前期より1ポイント増

「学校が楽しい」は、目標値まであと一步でしたが、「進んであいさつ、ありがとうが言える」、「進んで学校のために活動できた」は、目標値に達することができました。後期は、みどりの学校や修学旅行、学習発表会をはじめ、各学年の子供たち同士が、関わり合ったり、協力したりする場面が多くありました。この一年間、力を入れて取り組んできた重点目標「やさしく つなぐ ～認め合う～」が子供たちにも意識され、言動になって表れてきたのではないかと思います。

来年度から小中一貫教育が完全実施となります。鷹岡中学校校区では、「自ら学ぶ子」を目指し、「9年間の学びで主体的に他者とつながり、自他のよさに気付किながら、たくましく成長していける姿」を期待しています。また、あいさつ指定校区にもなり、3校で考えながらあいさつを広めていきたいと考えています。学校、家庭、地域が一丸となり、「楽しい学校」「あいさつで広がる地域」そして、みんなが人を大切にする天間小をつくっていききたいと思います。

【「3つの種」が「3つの力」となり、自立した子】

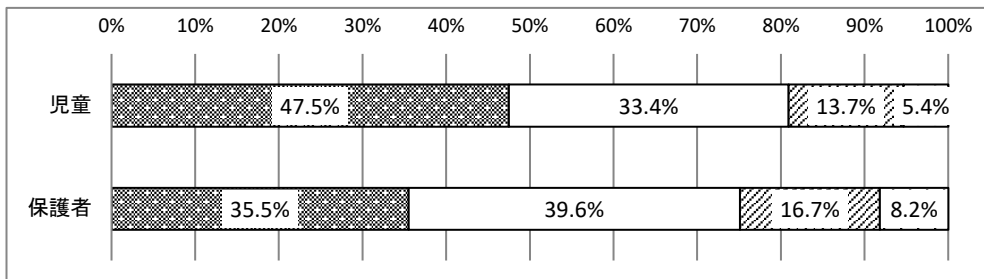
○話をしっかりと聴ける (質問7)



目標:90%
 現状:90%
 ±0ポイント
 *前期より3ポイント増

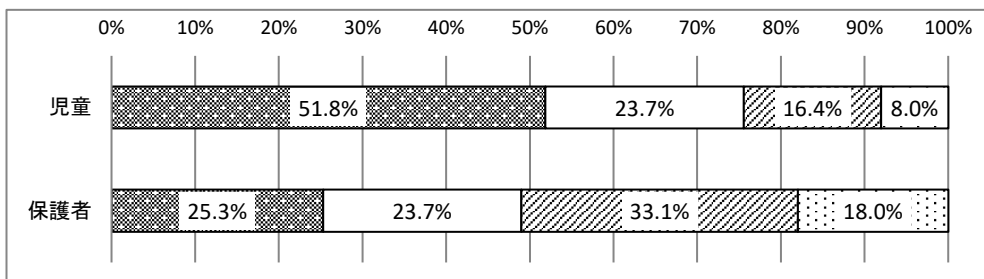
○進んで家庭学習や読書をしている (質問8・9)

【家庭学習】



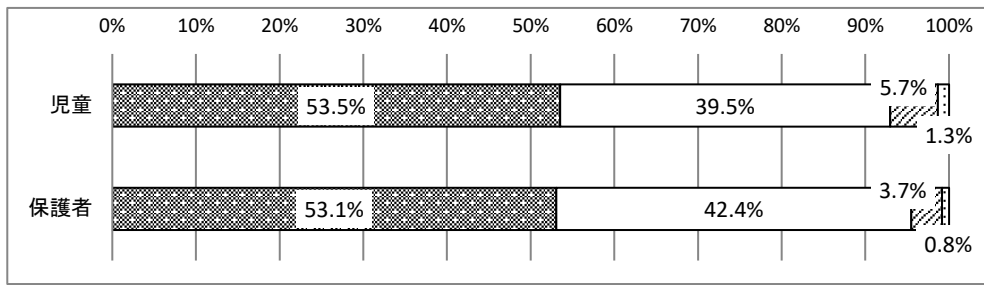
目標:80%
 現状:78%
 -2ポイント
 *前期より3ポイント減

【読書】



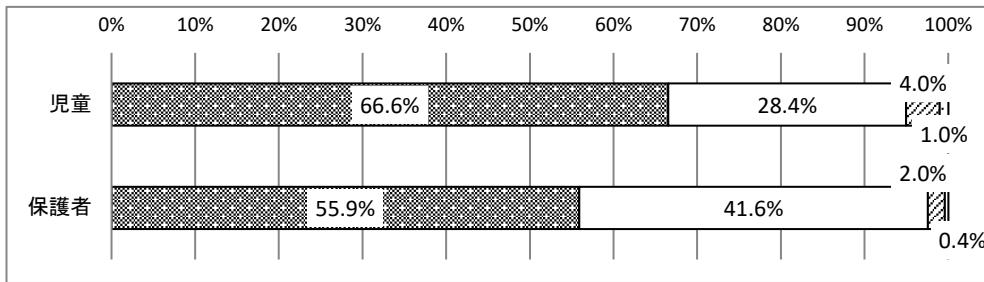
目標:80%
 現状:62%
 -18ポイント
 *前期より6ポイント減

○ きまりを守って正しい判断ができている (質問 10)



目標:90%
 現状:94%
 +4ポイント
 *前期より2ポイント増

○ 人(自他)を大切にしている (質問 17)

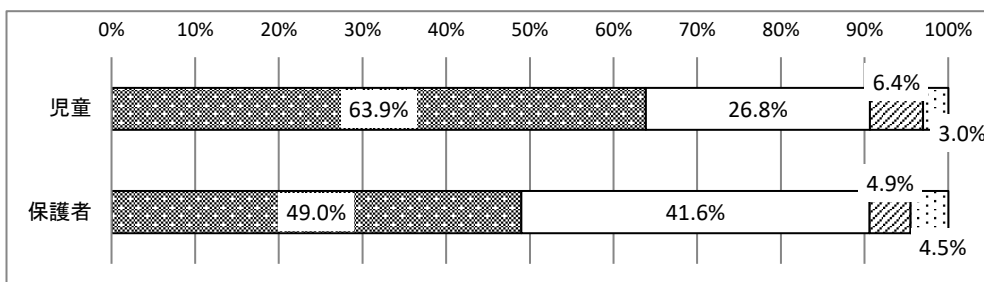


目標:90%
 現状:96%
 +6ポイント
 *前期より1ポイント増

2つの項目が、目標を下回っています。読書については、大きくポイントが下がってしまいました。来年度も登校してからの「ちょい読」や図書委員会が中心となって働きかけている年2回の読書月間をより充実していけるよう声掛けをしていきたいと思います。また、3校で取り組んでいるノーメディア週間では、ご家庭でも一緒に本を読む時間を作っていただけるとありがたいです。それに伴い、興味を持った課題を追究したり、苦手な教科を復習したり、基礎基本である漢字や計算、GIGA タブレットを活用した家庭学習を自分の力で進めていくことができるように、学校でも取組の工夫をしていきます。そして、来年度からは、天間小をより良くするために、子供たち自身が考えた約束を少しずつ取り入れていきます。自分たちで考えた約束を守ろうとする意識をより高め、より一層楽しい学校生活を送ることができるようになることを期待しています。

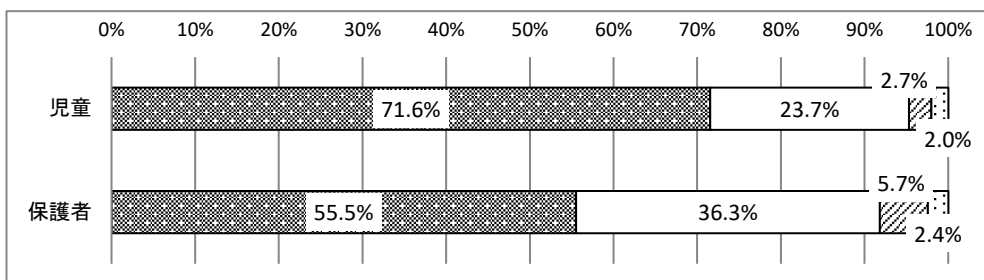
【児童と共に成長するプロとして自立した教職員集団】

○ 授業が楽しい (質問 12)



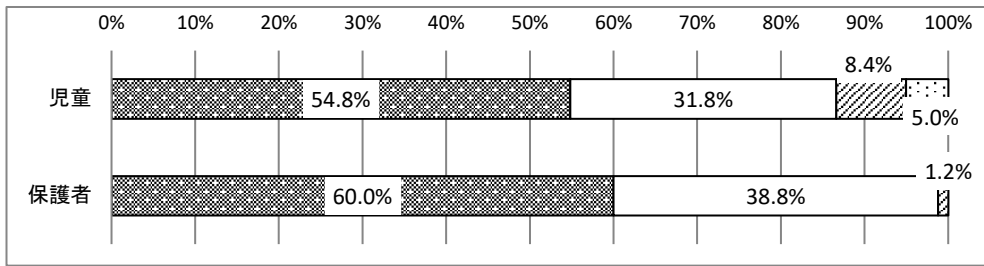
目標:95%
 現状:91%
 -4ポイント
 *前期より1ポイント減

○ ICT 機器を授業で活用している (質問 14)



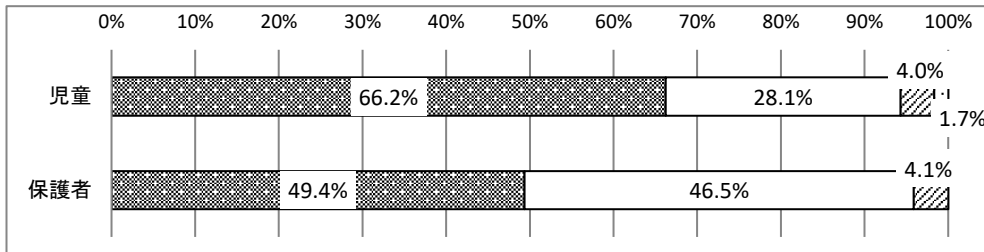
目標:90%
 現状:94%
 +4ポイント
 *前期より5ポイント増

○ 児童を大切にしている (質問 15)



目標:95%
 現状:93%
 -2ポイント
 *前期より2ポイント増

○ 活力があり、挑戦している (質問 18)

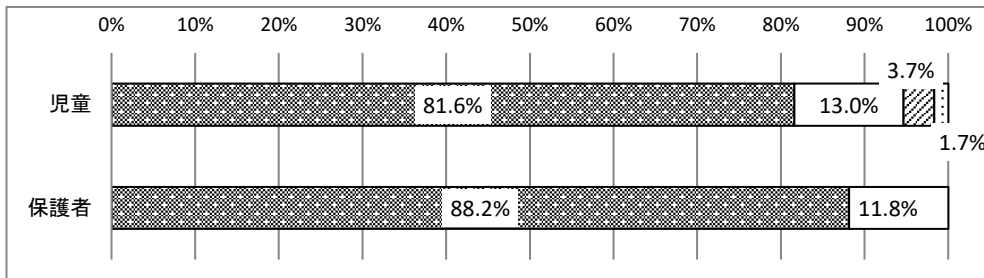


目標:90%
 現状:95%
 +5ポイント
 *前期より3ポイント増

「授業が楽しい」「児童を大切にしている」は目標値を下回りました。私たち教員の日々の取組が、少しでも「授業の楽しさ」につながるとうれしく感じます。私たちが考える授業の楽しさとは、「分からないことが分かった。」「できるようになった。」「目標に向かって頑張った。」「友達と一緒にできた。」という喜びや達成感・充実感です。子供たちがそんな思いを感じられるよう、来年度も子供たちの思いを大切に、授業を工夫したり、挑戦や取組の過程を励ましたりし、子供たちの学びを支えてまいります。また、GIGA タブレットのより効果的な活用方法や体験学習、地域の方と連携を取りながら、子供たちの成長を支えていくようにしていきます。

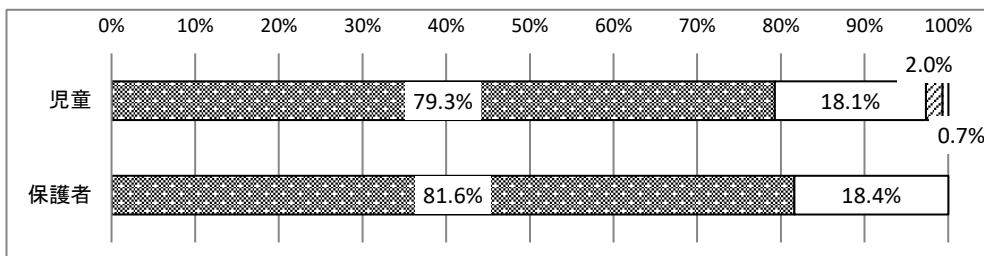
【コミュニティスクールに関する質問】

○地域の皆様が授業や行事のお手伝い等、様々な活動を行っていることを知っている (質問 20)



現状:97%

○地域の皆様が協力してくださることは学校や子どもたちにより効果が表れている (質問 21)



現状:99%

保護者・地域の皆様には、チリンの会主催の大型紙芝居「わくわくメルヘン」や地域とPTA 環境整備部が中心となって行った餅つき体験、ミシンボランティア、九九道場など学校の教育活動に、より多く関わっていただきました。

また、食育推進校として行った大豆からのきな粉作り、茶レンジャー、魚の出前授業、出汁の授業など「食」をテーマにした学習に携わっていただき本当にありがたく感じています。

さらに、子供たちや保護者の皆様からは、登下校への見守り活動、米作り活動への協力に対し、感謝の気持ちと共に、今後も継続してほしいという意見をいただきました。

いただいた意見を参考にしながら、来年度のコミュニティスクール活動を考えてまいります。今後も学校、家庭、地域がより良い関係を築き、子供たちのために協力し合っていきたいと考えています。